



9月 谷塚児童センターだより



草加市谷塚町752 市民交流活動センター2階
専用駐車場はございません。

【開館時間】10時～18時【休館日】水曜日・年末年始
【電話】048-925-1856

※定員のあるものは申し込み制です。お電話または事務所窓口にて受付致します。



<9月の予定>



| 日付 | 曜日 | 午前 | 午後 | おひさま |
|----|----|-----------------------|-----------------------|------|
| 1 | 日 | ふれあいお月見会 | | |
| 2 | 月 | リス組 | | ○ |
| 3 | 火 | | | ○ |
| 4 | 水 | (休館日) | | |
| 5 | 木 | ピヨピヨ広場 | | |
| 6 | 金 | | | ○ |
| 7 | 土 | | 空き缶たおしで遊ぼう! | ○ |
| 8 | 日 | | | |
| 9 | 月 | リス組 | | ○ |
| 10 | 火 | | | ○ |
| 11 | 水 | (休館日) | | |
| 12 | 木 | すこやか相談会 よちよちクラブ | | |
| 13 | 金 | | 親子でつくろう 「サンキャッチャー」 | ○ |
| 14 | 土 | | | ○ |
| 15 | 日 | | | |
| 16 | 月 | 小学生制作 「じゅず玉アクセサリー」 | 小学生制作 「じゅず玉アクセサリー」 | |
| 17 | 火 | | | ○ |
| 18 | 水 | (休館日) | | |
| 19 | 木 | ピヨピヨ広場 | | |
| 20 | 金 | ママのための リフレッシュヨガ | | ○ |
| 21 | 土 | | 将棋教室 | ○ |
| 22 | 日 | (秋分の日) | | |
| 23 | 月 | (振替休日) | | |
| 24 | 火 | | | ○ |
| 25 | 水 | (休館日) | | |
| 26 | 木 | すこやか相談会 よちよちクラブ | おもちゃ病院 | |
| 27 | 金 | | 親子でつくろう 「サンキャッチャー」 | ○ |
| 28 | 土 | | | ○ |
| 29 | 日 | | | |
| 30 | 月 | リス組 | | ○ |

★★ 乳幼児向け事業 ★★

すこやか相談会

9月12日(木)・26日(木)
10時～12時

子育て支援コーディネーターさんが
育児などの相談に乗ってくれます!

親子で作ろう

「サンキャッチャー」

9月13日(金)・27日(金)
14時45分～15時30分
定員各5組

3歳以上の幼児と保護者対象
チーズの空き箱を使って
かわいいサンキャッチャーを作ろう!

ママのためのリフレッシュヨガ

9月20日(金)
10時15分～
定員15人

持ち物: ヨガマット・飲み物・汗拭きタオル

おもちゃ病院



9月26日(木)
13時30分～15時

おもちゃの無料修理(部品代実費)です!
修理依頼のおもちゃはお預かりとなります。
次回のおもちゃ病院にて返却予定です。

1人2点まで

ふれあいお月見会

日時: 9月1日(日) 10時30分～
対象: 幼児(保護者同伴)～高年者
定員: 50人

「ぼこあぼこ」さんによるコンサートです。素敵なハーモニーをぜひご堪能ください♪





9月 谷塚児童センターだより



草加市谷塚町752 市民交流活動センター2階
専用駐車場はございません。

【開館時間】10時～18時【休館日】水曜日・年末年始
【電話】048-925-1856

※定員のあるものは申し込み制です。お電話または事務所窓口にて受付致します。

空き缶たおしで遊ぼう！

9月7日（土）/14時～/定員10人

空き缶を使った的あてゲームです。得点付きの缶をたおして
一番早く目標の点数にたどり着けるのは誰かな？



制作「じゅず玉アクセサリ」作り

9月16日（月）/①11時～②14時～/定員各5人

じゅず玉を使って自分だけのアクセサリを作ろう！



ふれあいお月見会

日時：9月1日（日）10時30分～

対象：幼児（保護者同伴）・小学生～高年者

定員：50人



「ぼこあぼこ」さんによるコンサートです。素敵なハーモニーをぜひご堪能ください！

★★ 児童センターからのお知らせ ★★

だんだんと、日の落ちる時間も早くなってきました。9月からの夕焼けチャイムは
午後4時58分に変わります。お家の人と帰る時間についてよく話し合いをしましょう。

また、暗くなると危ないので、早めにお家に帰れるように心がけましょう！

今日は何の日??～9月22日・秋分の日について～

秋分の日には昼と夜の長さがほぼ同じになる日です。

その日以降は、少しずつ夕暮れが早くなり、秋が深まっています。

秋分の日前後3日を合わせた計7日間は秋の彼岸であることから先祖を敬い、

亡くなった人をしのぶ日として国民の祝日に制定されました。

